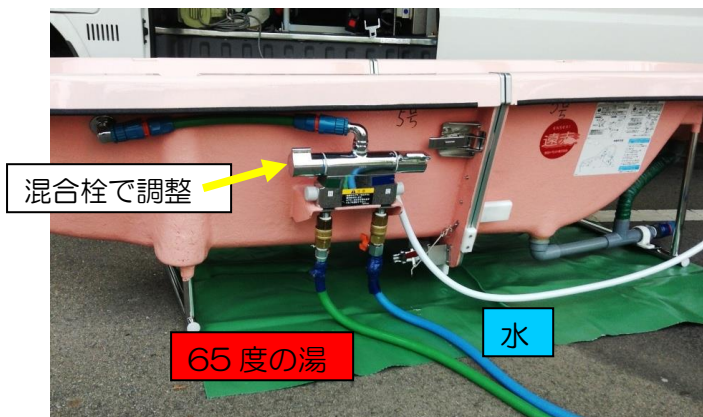


# オークス訪問入浴チームのこだわり その2

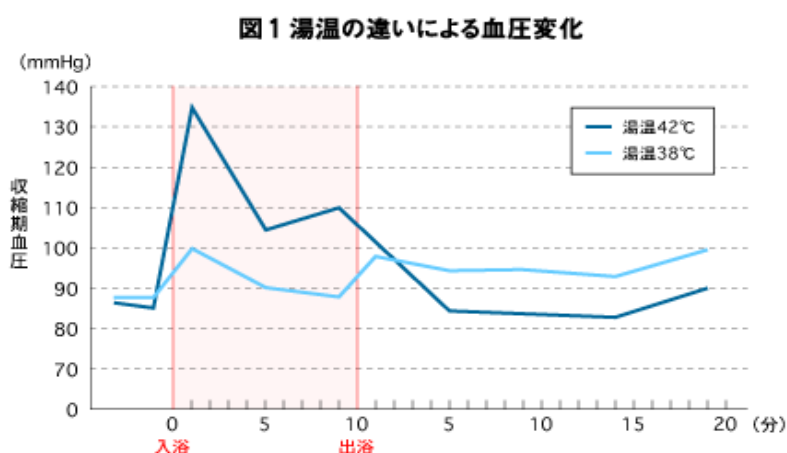
お風呂の湯温の管理にこだわっています。なぜホースが2本？



当社の入浴車両は、手元の混合栓で熱い湯からお水まで瞬時にさせます。2本のホースを設置するのは多少面倒ですが、すぐに湯温コントロールできるメリットを優先しています。

- ① バスタブの湯は、必ず冷めていきます。熱い湯を利用して湯水を無駄にすることなく常に適切な湯温に管理できます。
- ② お風呂が好みの湯温にならないとストレスを感じるそうです。われわれも追い炊きしたり、熱すぎると水を差したり、好みの湯温にしていると思います。快適な湯温のお風呂を提供します。
- ③ 65度の熱い湯を利用して、蒸しタオルを作り、お顔にホットパックしています

参考資料：一般的には、湯温は38度ぐらい（微温浴）がよいとされています



微温浴  
↓  
副交感神経系が優位に  
↓  

- ・末梢血管が拡張
- ・血圧低下
- ・心拍↓ 心負担↓
- ・胃活動促進
- ・発汗抑制
- ・筋肉弛緩

 精神的にリラックス

なお、血圧の急上昇をふせぐには、

1. 部屋の温度管理 服を脱いだときの温度差を少なくする
2. 少しずつ、掛け湯をしていく
3. ぬるめの湯から慣れていく などがよいとされています。

オークス株式会社  
ライフケア事業部金沢  
電話252-4199  
担当：橋詰、中島、最上